



3.11から見えてきたもの ～子どもは、学校は～

3. 11東日本大震災から見えてきた学校の課題

- ◆子どもの貧困や、子どもたちの情緒的幸福度の低さがより鮮明に
- ◆子ども達がお金の心配をすることない、安全で安心な学校に
- ◆非常事態に対応できない就学援助
- ◆すすんでいない耐震化

東日本大震災 各地からの報告

子ども達、本当にここに居て良いの!? / 非日常の日々 / 福島に生きる / 3.11の大震災から、その後 / 長野県北部地震とその後の状況 / 液状化を経験して / 被災生徒の受け入れに関わって / 震災と学校事務職員 / 避難家庭の申請から就学援助事務を考える / 大震災から見えて来たこと

福島・東北への思いを込め、神奈川に変更した制度研全国研究大会福島大会から

福島大会 in神奈川

記念講演「『子どもの貧困』と子どもの権利」

世取山 洋介 氏(新潟大学)

大会基調提案「子ども発、子ども行き」
分科会から

震災と学校環境・就学保障、避難児童対応と教育費 他

テーマ別学習会

資料一 災害救助法 学校の耐震

4,000円ほどの文房具費で何ができる?
学校でもやれること

2011年10月7日発行

A5判 64ページ

500円 (送料160円)

編集・発行 全国学校事務職員制度研究会

「注文したい!」と思った方はこちらへ 

- 神奈川県横浜市立すすき野中学校 植松直人
〒225-0021
神奈川県横浜市青葉区すすき野3-4-3
TEL 045-901-5896
FAX 045-904-2439
- <http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/>
(「制度研」で検索できます)
- E-mail seidoken@ha.bekkoame.ne.jp

